

●R6年度に本事業で重点的に取り組む課題に応じた目標等の設定様式

実施自治体名	課題の類型1	課題の類型2	背景・現状・課題の詳細	これまでの取組状況	左記課題の解決のために令和6年度に実施する具体的な取組	本事業で達成する目標(アウトカム)	目標の達成度を測る指標	現状の数	単位	本年度の目標値
133639_新島村	②学校と地域の課題	学校支援ボランティアの確保・育成	人口減少、少子化が進む中、学校を支える地域力が低下してきている現状にあり、今まで以上に、地域ぐるみで、かつ相互に学校運営・活動を支援する体制を築いていく必要がある。	PTAや保護者及び地域の人々、また各団体のボランティアによる支援が行われてきている。近年は、NPO法人による子どもの放課後支援活動等も活発になってきている。	<ul style="list-style-type: none"> ・地域ぐるみで学校活動を支援し、併せて地域活動を活発にすることの仕組みとしての「協働体制」の意義・必要さの啓蒙活動を積極的に行う。 ・人材の発掘を具体的・積極的に行う(統括コーディネーター、活動推進員・支援員、ボランティア、部活動指導者等)。合わせて、事業の一部を委託できる地域内団体の発掘に努める。 ・協働体制の推進と活動の具体的進め方等について、コーディネーター・推進員をはじめ関係者全体での研修を実施する(都内研修及び講師招聘等)。 ・既に実施されている支援事業の見直しや協働事業としての取り組みの検討と、学校・地域が求める新たな協働事業の具体化(地域理解活動や学習のための支援。放課後子ども活動への支援、部活動支援、等) 	<ul style="list-style-type: none"> ・地域と学校が相互に協働していくことで、学校運営や活動の支援強化と質の充実につながる。とともに、地域づくりに還元される流れをつくる。 ・協働活動による事業の企画・調整・実施 	既存事業の見直し及び新しいメニューの数	0	件	15

※行が足りない場合は、非表示になっている行を再表示してください。